



津波の危険から身を守りましょう

知って
おこう!

参照

磐田市津波避難タワー・津波避難ビル・津波高マップ

東日本大震災の津波は東北地方から関東地方の太平洋沿岸に甚大な被害をもたらしました。津波から身を守るには、唯一「逃げる」しかありません。揺れを感じなくても津波注意報や警報が発表されたらとにかく高い場所に避難してください。

Point 津波に関する警報・注意報

大津波警報（特別警報）・津波警報・注意報は、東日本大震災の教訓を踏まえて、マグニチュード8を超える巨大地震の場合は、その海域における最大級の津波を想定して発表します。最初の津波警報では、予想される津波の高さを数値で示さず、「巨大」「高い」という言葉で発表して避難を促すことに重点を置きます。津波の予想高は津波情報により公表します。

警報・注意報 の分類	予想される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
	高さの区分	巨大地震の場合 の表現	
津波注意報	20cm~1m	(なし)	<ul style="list-style-type: none"> 海の中では人は速い流れに巻き込まれる。 海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。
津波警報	1m~3m	高い	<ul style="list-style-type: none"> 標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。 人は津波による流れに巻き込まれる。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所に避難してください。
大津波警報 (特別警報)	3m~5m	巨大	<ul style="list-style-type: none"> 木造家屋が全壊・流出し、人は津波による流れに巻き込まれる。 沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所に避難してください。
	5m~10m		
	10m~		

津波編

